

総合的な学習の時間 学習指導案

単元名 情報モラルクイズをしよう（1時間完了）

目標 インターネットで情報を発信するときは、慎重によく考えてから発信しようとする態度を育てる。

時間	学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点	情報モラルにかかわる 評価の観点と方法
10分	1 情報モラルクイズの問題を解く。	二人一組でコンピュータに向かい、相談しながら問題を解かせる。 早く解答できた児童は、答え合わせをして自分たちがどのような問題を間違えたのか確かめさせる。	自分が情報を活用する場面を振り返りながら、情報モラルクイズに取り組んでいるか、解答の様子からつかむ。
15分	2 ワークシート1の設問について考える。 ・ 会員登録をするかどうか考える。 ・ 自分が判断した理由を発表する。 ・ 資料を見て、考える。	人気アニメーションの情報サイトへ会員登録をするかどうか考えさせる。 自分の考えがはっきりしている場合は、発言を認めるようにする。 会員登録には個人情報発信しなくてはいけないことを説明する。	情報を発信するときにどんなことに気を付ければよいか考えているか、ワークシートと発言の様子からつかむ。
8分	3 ワークシート2の設問について考える。	ポイントサイトでラッキーくじを引くか考えさせ、その理由を発表させる。	
8分	4 ワークシート3の設問について考える。 ・ 自分ならどうするか考える。 ・ 資料を見て、考える。	ポイントサイトでポイント山分けに応募するかどうか考えさせる。 注意書きの部分と大量に送られてきたメールの画面を見て、無料で利用できる理由に目を向けさせる。	情報を発信した結果を理解することができたか、話し合いの様子からつかむ。
4分	5 学習のまとめをする。	学習を振り返り、ワークシートにインターネットで情報を発信するときに気を付けることを記入させる。 代表の児童に自分のまとめを発表させる。 情報を発信するときに気を付けることについての理解を深める。	情報を発信するときの注意点について自分なりの言葉でまとめることができたか、ワークシートや発言の内容からつかむ。

